



ほりかね道

狭山市立堀兼中学校便り
令和6年度修了式特別号
発行者 和田 雅士

更なる成長を実感できた1年間、令和6年度教育課程修了！

おかげさまで、令和6年度の修了式を本日迎えることができました。お子様に修了証を渡しましたので、ご家庭で修了証をみて、進級を祝ってください。この1年間の学校生活で子どもたちはそれぞれ、喜んだり楽しんだり、悩んだり葛藤したりしながらも、人として着実に成長してきたと思います。春休みに心身のリフレッシュをしてから、また新たな志を抱いて新年度のスタートを切ってほしいと願います。以下に生徒の振り返りの言葉を掲載します。

2年生

私は、この1年間で「積み重ね」と「感謝」の大切さを学びました。特に、3学期での委員会や送会で強く実感しました。

2学期の後半、クラスの友達が生徒会に入ることとなり、初めて私は体育委員になりました。1年生の頃から習い事の関係で入っていなかった委員会に入るのには少し不安もありました。しかし、日々の活動や役割を「積み重ね」ていくことで、時間の使い方が上手になり、学校での活動がより楽しくなりました。そこから学校の活動全般で、もっと自分から挑戦しようと思えました。

そこで挑戦したのが3年生を送る会の出し物セクション長です。勢いに任せて手を上げた部分も正直ありました。それが逆に良かったのかもしれない(笑)。授業の中や毎日昼休みに話し合いや練習がある中で、より3年生や我々2学年の仲間への「感謝」を感じるようになりました。

当日、体育館の壁には装飾セクションの素晴らしい装飾。天井に光るくす玉。大道具、小道具、衣装を纏った舞台演出。全員の気持ちが一つになったと実感しました。本番は1回しかない。終わってしまえば、また次のことが始まり、あっという間に過去のことになってしまう。だからこそ、その1回にどれだけの気持ちを込められるのかにすごく「価値」を感じた3送会でした。

私は、活動を「積み重ね」ていくことが、自信や周りへの信頼につながり、挑戦させてもらうきっかけになりました。この環境に「感謝」し、また挑戦する最上級生であろうと学べた3学期でした。

2年生

私はこの1年間でがんばったことが3つあります。

1つ目は音楽会です。放課後のパート練習では、パートごとに分かれて練習をしていきました。当日は、緊張したけど練習をしたおかげでステージの上では上手に歌えました。

2つ目は学習発表会です。2学期が始まると、ほとんど毎日、跳び箱とマットの練習をして準備を進めていきました。本番は市民会館の中ホールで行いました。一人一人がそれぞれの演技を順番にやりました。しっかりとした発表ができて良かったです。

3つ目は3学期の三送会です。体育館の装飾の担当になり、短い期間で準備をすることになりましたが、無事に3年生を送り出すことができて良かったです。そして、ほっとしました。

来年がんばりたいことは、受験です。受験の対策として、まず、あいさつの声を大きくしたいです。また、先生たちの話を聞いて、学校生活でしっかりと動けるように頑張りたいです。

来年度、ひまわり学級では今年度の学習を生かしながら次の2つのことを頑張っていきます。一つは、教室を移動するときに静かに落ち着いて移動することです。二つ目は、人との距離感を考えて生活することです。

これらのことを意識しながら、明るいひまわり学級にしていきたいです。

1 年生

私たちが中学校に入学してから、早くも一年がたとうとしています。私は、この一年間で一年一組の学級目標「Challenge」を達成できたと思います。自分の課題である積極性の無さを解決するために、授業内で挙手をする、失敗を恐れずにとりあえずやってみるなど、自分なりに考え、行動することができました。四月から学級目標が変わりますが、これからもチャレンジの精神を忘れずに、様々なことに挑戦していきたいです。

堀中生の活躍

吹奏楽部定期演奏会3.23 狭山市民会館

1年間の感謝の思いを込めて、演奏しました。



新年度準備登校日について

<再掲>

- 1 日時
- 2 集合場所
- 3 持ち物

旧クラスの教室

- ジャージ登校、上履き
- ぞうきん、筆記用具
- タブレットを保管するタオルなど
- バック

保護者、地域の皆様、令和6年度も本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。至らない点が多々あったと思いますが、温かい目でお見守りいただきましたことも重ね重ね感謝申し上げます。

新年度も堀兼中学校のご支援をよろしくお願い致します。

進級して、自分をブラッシュアップ! (brush up:磨きをかける)

